

粒江地区社協だより

第15号
2015.9/30

発行
粒江地区社会福祉協議会



地域で子どもを見守り

安全・安心を目指して

粒江学区防犯組合連合会 副会長 武田 鉄夫

私が属している粒江学区子ども見守り隊は、これまでのパトロール隊を一步進めて、現在学区内にある既存の組織の方々の意見や経験、知恵を出していただき、どうすれば子ども達を守っていけるか等を真剣に話し合っています。しかし、皆さんに集まっていたいただいて検討を始めたのが今年の4月からと日が浅く、この活動は学区内ではまだ余り知られていません。

そこでまず、子ども達の下校時に合わせ、子ども達と一緒に下校して、通学路にどんな危険が潜んでいるか、交通安全、道路の状況および防犯などについて、子どもの目線で下校時等の現状を見ることから始めました。

具体的には、学校に直接来て子ども達と一緒に帰るグループ、または、各支部で子ども達の帰りを待ち、そこから行動するグループに分かれて実施し、後日問題点を話し合う検討会議を行いました。

今後、その問題点を整理し、学区の皆さんの協力を得ながら解決を図り、子ども達の見守り活動につなげていきたいと思っています。

最近では、子ども達に対する残虐な、耳を疑うような犯罪が全国各地で発生しています。昔と違い、いつ身の周りに同じようなことが起こらないとは限りません。犯罪だけでなく交通事故や災害など様々な危険が私達の身近には潜んでいます。その危険から少しでも子ども達を守っていききたいものです。



歩道橋とともに

元民生・児童委員 横田 賢治

粒江に歩道橋が設置されて10年が過ぎました。粒江小学校の通学路になっています。毎日7時30分頃から児童が通学してきます。私たちは歩道橋の下で見守りをしています。「おはよう」と声をかけると班長さんを始め全員が大きな声で挨拶をして元気よく登校して行きます。毎日顔をあわせていますと、友達のように親しくなり、学校であったことや友達と遊んだことなど話してくれます。私も年を忘れて話をしています。若い力をもらっています。これからも子どもたちの安全を守る手伝いができれば、と思っています。私も見守りを始めて10年経ちました。どうか地域の皆様におかれましては、お子さん、お孫さんの登下校時に見守っていただけたら幸いです。



体を動かすことは楽しい！ 転倒骨折予防教室を開催

転んで骨折し寝たきりへという悪循環を断ち切るために、運動する習慣を身に付けましょうと開催している転倒骨折予防教室の、平成27年上半期の実施報告をさせていただきます。粒江第一支部公民館、黒石公民館、八軒屋公民館、中洲集会所、粒江舟元集会所の5会場で、3回シリーズで開催し、延べにして180名の方が参加、しっかりと身体を動かしていただきました。

60分から90分で、軽い体操から本格的なストレッチや筋トレまでを、参加される方の体力に合わせて実施しています。毎回趣向を凝らして、楽しく盛り上がるゲームや認知症予防の脳トレ体操なども取り入れていて、楽しい時間を一緒に過ごすことができます。参加された皆様からも、「楽しかった、よく身体を動かして気持ち良かった」などの嬉しいご意見をいただいています。

下半期の計画を立案中ですので、上記の会場以外でも、近所の公民館や集会所で開いて欲しいと言う方がおられましたら、倉敷南高齢者支援センターの梶田（電話 420-1355）までご一報ください。開催に向けて相談に乗らせていただきます。

最後に簡単にできる健脳運動をお教えますのでぜひトライしてみてください。

- ①両手を胸の高さに上げ、右手と左手で「グー、パー」を左右交互に繰り返す。
- ②次に「グー、チョキ」を左右交互に繰り返す。
- ③さらに「パー、チョキ」を左右交互に繰り返す。

左右の形をできるだけ早くチェンジしながら、それぞれ30秒間続けて下さい。

地域の高齢者の方についての相談はこちらへ
(倉敷市委託事業) 倉敷市倉敷南高齢者支援センター
倉敷市粒江2500-1 (浮洲園内)
電話 420-1355

赤ちゃんたち集まれ！ 粒江で赤ちゃんサロンを開催

粒江学区愛育委員会



去る9月3日に、民生委員、愛育委員等が主体となって、中洲集会所で第1回の「粒江ふれあい赤ちゃんサロン」を開催しました。生後2か月からハイハイを始めたばかりの赤ちゃんや自分の名前が言える少し大きいお子さんとお母さん達（7組、15人）が集まって和やかな時間を過ごしました。



倉敷市では、「子育てするなら倉敷で」をキャッチフレーズに、各地区で赤ちゃんサロン等が開催されています。粒江でも、昨年保健師さんを通じて、乳幼児を抱えているお母さん達の「赤ちゃんサロンがあったらいいな」との声を聞きました。このような要望を受け、民生委員・主任児童委員、愛育委員で各地区のサロンを見学するとともに、サロン開催に向け話し合いを重ね、「粒江ふれあい赤ちゃんサロン」を開催することになりました。

サロンは、0歳から2歳くらいの赤ちゃんとお母さんが、気軽に集まれる場所です。お母さん同士楽しくおしゃべりして、リフレッシュされたいかがでしょうか。また、もうすぐママになる方も、子育て中のお母さんと一緒にお話してみませんか。

サロンの開催予定日等は次のとおりです。ぜひ一度遊びにお越しください。お待ちしております。

●場所 中洲集会所 ●開催日等 毎月第1木曜日、午前10時～11時30分



グループホーム **萌**
あなたのふるさと もえ

お問い合わせや詳しいことは、下記までお電話下さい。

高齢者総合福祉施設 浮洲園 UKISUEN
社会福祉法人 純晴会
理事長 岡本 康晴
TEL.(086)429-3311
FAX.(086)429-3314
ホームページ http://www.ukisuen.com

- 特別養護老人ホーム
- デイサービスセンター
- グループホーム
- 倉敷南高齢者支援センター (倉敷市委託事業)
- ショートステイ (短期入所事業)
- ケアハウス (軽費老人ホーム)
- 居宅介護事業 (ケアプラン作成)

指定認知症対応型 共同生活介護事業所
TEL.(086)424-1165 FAX.(086)426-6505
[URL] http://www.moe2003.net [E-mail] info@moe2003.net
〒710-0035 岡山県倉敷市黒石 377-1

Tsubue Community News

ひと粒

hito tsubu

第32号
2015.9/30

発行
粒江学区コミュニティ協議会

栗山活動で心を育てる ―ユネスコスクール承認を力に―

粒江小学校 校長 鷲見 京子

本校の学校林である栗山は、学校の南、種松山の一角にあります。47坪の斜面に約120本の栗の木が植えられ、毎秋、児童らが栗拾いを楽しむなど、学校のシンボルとして親しまれています。

この「栗山」と呼ばれている学校林は、明治41（1908）年に地域の方が学習に役立ててほしいと粒江村尋常高等小学校（現 粒江小学校）に寄付してくださったと記録にあります。

最初は、栗山ではなく、自然林で、理科の自然観察などに使われていたようです。戦争で食べ物が不足した時代にはサツマイモ畑になり、子どもたちを飢えから救ったといわれています。

栗山になったのは1955年で、地元青年団が120本の苗を植え、以来、6年生が卒業記念に植樹したり、教職員や保護者、そして地域の方々の協力もいただき年2回、草刈りをしたりするなど保護に努めてきました。

「学校のため、子どもたちのために」という地域の人々の思いが詰まった栗山は、毎年多くの実をつけ、四季折々の佇まいを見せて子どもたちを楽しませてくれています。数年前から5年生の児童と粒江幼稚園の園児や鳥の子保育園の園児と一緒に栗拾いを行っています。イガが危ないと声をかけて自分を取り除いてから園児に触らせる5年生。斜面を園児が滑り落ちないように手をしっかりとつなぐ姿に高学年としての自覚と「来年、この子たちを6年生として学校に



迎えるのだ」という心構えを感じます。

今年の2月、これらの活動が評価され、倉敷市立校で初のユネスコスクールに承認されました。ユネスコスクールは、環境教育や異文化理解などに積極的に取り組む学校をユネスコ（本部・フランスパリ）が認定するものです。

この承認を誇りとし、地域の方々とPTAの協力によって維持・管理されてきたことに感謝し、児童が粒江小や粒江という地域に誇りと愛着をもつことができよう学校教育としての「栗山活動」をさらに充実させていきたいと思っています。

本校の教育目標の一つである「恵まれた自然と地域の人々とのふれあいの中で、体験的な学習を通して、たくましい体と豊かな心を育てる」ことの達成に、栗山活動は、大粒の栗のように豊かな実りをもたらしてくれています。

くすの木に見守られて ―粒江幼稚園園長に就任して―

粒江幼稚園 園長 舩橋真理子



今年3月の年度末、残務整理をしたり掃除をしたりしながら、今年は何歳児の担任になるのかな、と思っていた矢先の人事発表で、4月から粒江幼稚園の園長になることが分かり、心の底から驚きました。まずは粒江幼稚園に行ってみよう、戸惑いや不安な気持ちを抱えながら、休日を利用して幼稚園に行きました。

粒江幼稚園のはじめの印象は、木々が生い茂り自然の豊かな幼稚園ということでした。

園庭の東側には倉敷市の巨木に指定されているくすの木が枝を広げ、「ようこそ、粒江幼稚園へ」と迎え入れてくれていたような気がして、少し安心したのを覚えています。

園児一人に対しての園庭の面積が抜群に広い幼稚園、ということを知り、地域の方から後々お聞きし、自然環境に恵まれ広々とした粒江幼稚園に通う園児たちは幸せだなと思いました。

就任当初は「園長先生！」と声を掛けられても、自分のことを呼ばれているという感覚がなく、「あ、はい！」と間延びした返事になることもありました。慣れない立場に失敗したり教諭時代との違いに戸惑ったりすることも多く、学びの多い日々を送らせていただいております。

園長として半年近く過ごさせていたでいてる中で、粒江幼稚園は自然環境に恵まれていてだけでなく、地域の方々にも愛されている幼稚園だということを感じております。

登園時の見守りや動植物の世話など、地域の方々が率先して取り組んでくださり、温かさを感じることも、一生懸命にしていきたいと思います。

この夏休みには4年ぶりに粒江幼稚園のシンボルツリーであるくすの木を、地元の造園業のプロの方に剪定していただきました。枝と枝の間に空間ができたことで、日光が降りそそぎ、風がさわやかに吹き抜けていくようになりました。

また、先日の2学期の始業式の日には雨上がりの蒸し暑い中、PTA作業でおうちの方々が園庭の草抜きや溝掃除、園舎の窓拭きや床磨きなど、噴きだす汗や蚊の攻撃と格闘しながら、外も中もピカピカにしていただき、気持ちのよい新学期を迎えることができました。

3歳児保育や預かり保育もはじまり、幼稚園としての役割も時代とともに変わりつつありますが、人と人のかかわりは不変のものであり、人を思いやる心は幼稚園時代から大切に育てていきたいと思っています。これからもよろしくお願いたします。

活躍しています!

くらしき心ほっとサポーター!!

くらしき心ほっとサポーター 1期生 小川瑞江 藤岡晴美
3期生 三宅孝子

～くらしき心ほっとサポーターとは?～

―市民として精神障がいに対する良き理解者としての立場から、心の健康づくりの推進や精神障がいに対する偏見を減らすため行政と協働で啓発に努めていただく方のことです。

～こんなことをしています～

- サポーター養成講座で学んだことを地域の方に伝えています。
- 倉敷市が実施している「心の健康づくり講座」の協力をしています。
- サロンや作業所で当事者の方とのふれあいや協力をしています。

～今わたしたちにできることは～

- できることからできるように。
- ご本人、ご家族、地域の皆さん、援助者、みんなが手を携えて。

～こんなイベントに参加してみませんか～

- 11月 自殺対策から「生きるを支えるフォーラム」講演会
- 1月 倉敷地区 心の健康づくり講座 (いずれも今後の回覧をご覧ください。)

～人と人がふれあうあたたかい街 粒江学区を目指して～



カラオケ大会の様子

仕込み、テント張り等の準備もそうですが、しんどい時もありましたが、お祭りの時間で全て忘れさせてくれました。貴重な経験をありがとうございました。

来年もまた、参加できるようにしたらぜひお願いします。今年以上のバージョンUPを考えたいです。

役員、スタッフの皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

今回で3回出店させて頂きました。今まで色々な品を出させて頂きましたが、焼き鳥は初挑戦。焼き鳥、唐揚げで1000本以上用意したところ、おかげ様で完売させて頂いた誠意にありがとうございます。

今回は、支部アピールを兼ねて支部長さんの了解を得て、八軒屋として出店しました。

私達は、商品を売るだけ为目的にするのではなく、地域のお祭りとしての重要なことを考え「地域のため」「子どものため」を考えたい屋台にしてみました。

例えば、小さな子どもが手持ちが足らなかつたらその範囲でおま

ジャンケン大会で大盛況 ―夏祭りに屋台出店―

9支部 白神 昌志

けし販売しました。また、5本買うと1本サービス等を行いました。

他屋台と違った特色も付けたいと思い、時間限定で「ジャンケン大会」も設け支部長さんにご無理を言って店頭に立ってもらい、購入されたお客様とジャンケンを行い、勝てばタダ、負け、引き分けは通常の値段といたつたような形で行ったところ、あまりにも反響が良く、行列ができ子どものみならず、大人も走ってやって来る有様で、予定していた時間も延長してとても賑わった時間となりました。

若い子のお手伝いもあり、老若男女問わず皆が触れ合える場となり、とても楽しい1日でした。

すの木を、地元の造園業のプロの方に剪定していただきました。枝と枝の間に空間ができたことで、日光が降りそそぎ、風がさわやかに吹き抜けていくようになりました。

また、先日の2学期の始業式の日には雨上がりの蒸し暑い中、PTA作業でおうちの方々が園庭の草抜きや溝掃除、園舎の窓拭きや床磨きなど、噴きだす汗や蚊の攻撃と格闘しながら、外も中もピカピカにしていただき、気持ちのよい新学期を迎えることができました。